

第3回鹿児島市多機能複合型スタジアム検討協議会

日時：令和5年12月15日（金）18時30分～20時00分

場所：SOHO鹿児島（鹿児島市役所みなと大通り別館6階）

会次第

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 事務局からの説明
 - (2) 意見交換
- 3 その他
- 4 閉会

議事概要

（B委員：関係団体）

天文館地区からは、人が郊外へ流れ出ている現状。やはり中心部に文化的、スポーツ的な施設の充実が必要ではないかと考えていた。センテラスの中に図書館が出来たことで、今まで天文館から足が遠のいていた方々も、足を運ぶきっかけに繋がった。スポーツ施設も、まちづくりに非常に期待できるものだと考えている。そういった考えから、今回、要望書の提出につながった。

（K委員：学識経験）

当初から①港湾関係者の納得。②駐車場の問題。③ベイエリアの魅力創出。の三つの問題があると申し上げている。北ふ頭は改めてポテンシャルの高い場所だと感じた。ペデストリアンデッキはコストの関係が気になるが人流と物流の交錯はないのでは。また避難上も有効。

今回で、駐車場がないことのデメリットがそれほどでも無いことが分かった。短所を長所に持っていく動きが大事。どうやって歩く楽しみを創出していくかの検討を進めていけば、よりよい場所になるだろうと考える。

（L委員：関係団体）

明確な目的がある場合は、駐車場がなくても目的地へ歩いていくことに問題はないと思う。通常時に天文館との連携など考えながら、どのような施設とすべきか、しっかりと議論する必要がある。

（E委員：学生）

鹿児島ユナイテッドFCのホーム最終戦で12,000人近くの来場者を記録したことなどから改めて規模の大きなスタジアムの必要性を感じた。J2昇格に伴って、機を逃さずにスタ

ジアム建設の機運を盛り上げていくべき。ドルフィンポート跡地の総合体育館に流れる人とスタジアムに流れる人を県と市が連携をとって、うまくつなぎ合わせる事が出来れば、価値がさらに上がると思う。

(F委員：学生)

鹿児島ユナイテッドFCのJ2昇格やスタジアムも含め、友人の間で話題に上がる場面が少ない。SNSなども興味のある人しか見ない。興味のない方やユナイテッドの試合結果しか見ない方などをもっと巻き込むような取組が必要。どうやったらスタジアムに足を運んでもらえるか検討してほしい。

(C委員：関係団体)

港湾関係者である旅客船協会、港運協会の下承がない状況では、商工会議所としても下承できない。他都市事例の資料から、駐車場が無くても、周辺の盛り上がりを作ることが出来るのであれば、それも重要なことなのではと思った。協議会としても他都市の先進事例の視察などが出来るといい。

(H委員：学識経験)

鹿児島ユナイテッドFCは教育機関と共に多くの地域連携の取組を進めている。そういった取組は学校教育の中では非常に親和性のあるもの。これを発信していくことはいい広報につながると思う。

また、スタジアム農園の取組などは非常にいい参考になる。漁業との連携など鹿児島で活用できるものも多い。

選挙が来年度あるが、スタジアムの協議が滞ることを危惧している。産官学民の前向きなスタジアムへの機運の醸成は積極的にスピーディーに行っていかなければならない。Jリーグライセンスも例外規定を適用されているため、後に引き下がることはできない状況なのでは。行政の信頼性を失うことはできない。今回の候補地以上に一年を通じて、稼働率や賑わい創出をできる場所が他に見つからないのではと思っているので、県と市がもっと連携し、まちづくりや発展に向けてブランディングの面でも他都市に引けを取らないように頑張ってもらいたい。

鹿児島ユナイテッドFCのJ2昇格に合わせて多くの関係者がこれまで以上に増えると思う。例えばユナイテッドの新ユニフォームがSNSで話題になるなど、鹿児島の地域資源や地域特性を一気に発信できる、SNSやサイバー空間とも非常に相性のいいものがプロスポーツやエンタメだと考えている。ぜひこの波に乗ってもらいたい。

そういう意味でも他都市の事例や状況をしっかり調査することも大事だと考える。

・事務局から欠席委員の意見の紹介

(J 委員：専門家)

鹿児島市とされては、今後も協議会を活用頂きながら、サッカー好きのためだけではなく、市の中心市街地活性化や回遊性向上といった地域課題解決にもスタジアム整備の意義がある事を対外的にも示していくことが大切だと考える。

(I 委員：関係団体)

・鹿児島ユナイテッドFCがJ2昇格を果たした。12,000人のあの賑わいは鹿児島を元気に、活性化するという事を改めて実感した。また、最終戦のパブリックビューイングにも1,000人を超える人が集まった。スポーツは人々を一つにし、一体感をもたらしてくれるものだとこの昇格をもって改めて感じた。子供たちの夢にもなったと思う。

鹿児島の将来にこのスタジアムがきっと明るい未来をもたらしてくれると感じる。その鹿児島の未来を積極的に作っていてもいいのではないかな。

(B 委員：関係団体)

まだ先のことだが、今後1万人規模の集客が恒常的にあつて、それを天文館地区で受け入れるとなると、想定外のことが様々起こると思う。そういった事態が起こらないように早いうちから協議を重ねることが重要。

(K 委員：学識経験)

ペDESTリアンデッキは避難をする上で非常に有効。デッキの壁に広告などで活用することで広告収入が見込めるほか、イベントを行ったり、より魅力があるスペースになるものと思う。

(G 委員：関係団体)

SAGAアリーナの事例でいうとアリーナが完成し、チームの昇格もあり、来場者数が非常に増えたという事例がある。鹿児島も来場者が増えていく流れがあるのではないかなと思う。鳥栖のスタジアムも駐車場が課題なので調査してみても。北海道のエスコンフィールドも300万人の来場者のうち、3分の1は野球と関係ない来場があったようなので参考にしていくといい。